

Plan

事業名	雇用開発事業			事業類型	法定(裁量含む)	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	5 款	1 項		1 目	事業1	154	事業2	315
担当部署	部	産業部			課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち			基本計画	6-⑤勤労意欲に応える			
事業の目的	高校生、大学生、若年者、女性、高齢者など、多様な人材の就労を支援するとともに、誰もが働きやすい労働環境整備を推進する。(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第3条、青少年の雇用の促進に関する法律第5条)								
事業の概要	高校生対象の職場見学会及び職業技能訓練の実施 大学生(就活学年)向けイベントの開催 若年者向け就労支援セミナーの開催 高齢者対象の無料職業紹介事業の実施 女性の再就職支援セミナー及びイベントの開催、高校生の性別にとらわれない進路選択支援イベントの開催 ダイバーシティ・マネジメント推進のための企業向けセミナー及び専門家派遣の実施、補助金の交付 地域職業相談室の設置 内職相談員の設置								

Do

事務事業評価 (単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
平成30年度	高校生対象職業訓練及び職場見学会実施(参加者延べ433名)	55	0
	業界研究フェア1回(18名参加)、大学内イベント1回(25名参加)、採用対策講座1回(21名参加)開催、他	1,837	0
	若年者就労支援セミナー・相談会2回(4名参加)開催	100	0
	高齢者対象の無料職業紹介実施(職業紹介による就職者17名、就職支援による就職者7人)	2,689	0
	女性の再就職支援セミナー等10回(延べ74名参加)、企業向けセミナー1回(7名参加)、専門家派遣(5社)、高校生向けイベント1回(17名参加)	5,386	0
	中小企業女性活躍促進事業費補助金交付(3件)	300	0
	湖西市地域職業相談室の運営(来所者延べ7,549名)内職相談の実施(来所者相談延べ99件、電話相談延べ52件)	468	0
	その他	52	0
合計		10,887	0

Check

成果指標	成果指標名(単位)				H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
	事業を通じた再就職者数(職業相談室を除く)				31	35	29	35
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	多様な求職者及び潜在的な求職者の就労を支援し、働きやすい労働環境を整備することは、市民の経済的な安定や市内中小企業の人材確保の面から、必要性の高い事業である。					
	有効性	B	高校生から高齢者まで、多様な人材に対して市内企業の情報を提供するとともに、就労支援ができています。また、将来の就職に対する不安や疑問を解消し、計画的に活動するきっかけを提供している。					
	効率性	B	他団体、他自治体、民間との連携・委託により、効率的に運営できている。					

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	就労希望者及び人材確保が課題である市内企業の双方にとって必要性の高い事業である。また、高校生・大学生・女性を対象とした就労支援については、毎年対象者が入れ替わるため、継続的な事業実施が必要である。

実施計画 (単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
高校生職業技能訓練・職場見学会の実施			
大学生等(就活学年)向けイベントの開催			
就労に不安を持つ若年者向け講座の実施			
高齢者対象の無料職業紹介事業の実施			
女性の再就職支援と企業のダイバーシティ・マネジメント推進			
中小企業女性活躍促進事業費補助金の交付			
地域職業相談室の運営			
内職相談員の設置			
3か年の合計事業費	33,195		

Plan

事業名	勤労者定着促進事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	5 款	1 項		1 目	事業1	154	事業2	316
担当部署	部	産業部			課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち			基本計画	6-⑤勤労意欲に応える			
事業の目的	定住者の増加を図る。								
事業の概要	勤労者が住宅の購入等のために借り受けた住宅資金(住宅ローン)の返済金に生じる利子の一部を市が補給して、負担を軽減し勤労者の市内定住化を促進する。								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30年度	H30年度申請件数実績:177件	30,318	0
	合計	30,318	0

Check

成果指標	成果指標名(単位)				H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
	申請件数(件)				163	140	177	120
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	B	勤労者にとって住宅ローンの軽減になる。					
	有効性	B	勤労者の市内定住化が図られる。					
	効率性	B	利子の一部の補給により、定住化による税収入増を見込めることから、費用対効果は高い。					

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	縮小	市内企業への通勤者の市内への定住を図ることは、労働力の安定供給、人口の増加など様々なメリットが想定されることもあり、人口減少を食い止めるための移住・定住促進施策として有効である。平成31年10月1日からは住もっか「こさい」定住促進奨励金との制度切替になるため、新規受付は今年度まで、次年度からは利子補給期間の範囲内において補給を維持していく。

実施計画

(単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
勤労者が住宅の購入等のために借り受けた住宅資金(住宅ローン)の返済金に生じる利子の一部を市が補給して、負担を軽減し勤労者の市内定住化を促進する。			
3か年の合計事業費	89,958		

Plan

事業名	技術・技能開発事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	5 款	1 項		2 目	事業1	156	事業2	320
担当部署	部	産業部			課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち			基本計画	6-⑤勤労意欲に応える			
事業の目的	職業訓練・研修に取り組むことで、職業人として有為な労働者となり、社会的地位の向上を図る。								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の技術者あるいは技術者の養成を目的とした技術向上訓練の実施 ・社員教育や管理者・監督者のレベルアップ等の訓練の実施 ・求職者に対し、就職活動を有利にすることを目的とした職業訓練の実施 ・市内2高校の就職希望生徒に対する職業訓練の実施 ・次世代ものづくり人材育成事業(小学生向けものづくり体験講座)の実施 								

Do

事務事業評価 (単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
平成30年度	職業訓練センター運営費負担金	21,955	0
	訓練・講習会実施状況 45コース、156人		
	合計	21,955	0

Check

成果指標	成果指標名(単位)				H29実績	H30目標	H30実績	R1目標	
	施設利用者数(人)				11,647	12,000	11,689	12,000	
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性	A	市内企業に従事する従業員の自主性・安定的な秘術基盤の確立や求職者支援による雇用の拡大等へ貢献しており、本市工業の振興と発展に寄与している。						
	有効性	A	市内企業の技術者や管理者等に対する訓練を実施し、市内全体の従業員のレベルアップが図られる。また、求職者に対する職業訓練の実施により、市内企業への雇用増加が期待できる。						
	効率性	A	従来から自動車産業界の人材確保の拠点としての役割を担っており、現在ある設備を最大限生かし、時代に合った技術・知識が定着する事業を実施している。						

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	会員企業等が希望する訓練メニューを取り入れることで、更なる利用者の増大を図っていく。

実施計画 (単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
企業の技術者あるいは技術者の養成を目的とした技術向上訓練の実施他	▶		
3か年の合計事業費	72,226		